

令和6年度研修

建築改修

主催 一般財団法人 全国建設研修センター
後援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

建築物は、年月の経過に伴い様々な劣化・損傷が表面化してくるため、適切なタイミングで改修工事を行うことにより、損傷を修理、修復するだけでなく、建築物の機能・性能を維持し、資産価値を向上させることができます。

本研修は、今年度より研修名を建築リニューアルから建築改修に変更して実施いたします。建築関係の業務に携わる方々を対象に、耐震・耐久性の向上を考慮した改修や用途変更で時代にあった機能に蘇らせるために、建築・設備の改修について、必要な知識や技術を講義、事例紹介、演習を通じて修得します。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【建築リニューアル研修を受講された方々の声】

- ・建築リニューアルについて、建築基準法、耐震改修、設備等、幅広く学べるため良かったです。
- ・改修事例や新しい技術や法律の動きなどがわかり良かったです。
- ・耐震改修事例や工法などを設計者や研究者の目線などの違う観点から話を聞くことができ、勉強になりました。

【研修期間】 令和6年10月15日(火) ～ 10月18日(金) 4日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔 〕を除く16県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和年6度研修「建築改修」実施要領

1. 目的 建築改修において、必要な講義、演習を通じて基本的な知識を修得する。
2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、建築関係の業務に携わる者
3. 募集人数 【集合研修】40名 【ライブ研修】定員はありません。
4. 研修期間 令和6年10月15日（火）～10月18日（金）4日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時 10月15日(火)1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9時までに教室に入室(ライブ受講はログイン)してください。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 担当：関口、菊地

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL:042-324-5315 FAX:042-322-5296

※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX

【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 80,000 円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和6年9月24日（火）

【集合研修】

10. その他

(1)ご持参いただくもの(筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等)

(2)『ゼミナール』では、事前に質問事項を提出いただき、講師よりご助言をいただきます。詳細は後日メールにてご連絡いたします。申込書の勤務先 E-mail 欄に、アドレスを正確にご記入ください。

(3)研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(4)駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込500円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. ライブ研修に関するご案内

(1)動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境(通信料は各自負担となります)
- ・推奨 OS : Windows10 以降、Mac OS X10.11 以降
- ・推奨ブラウザソフト : Google Chrome、Microsoft Edge (バージョンは、すべて最新版)
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合がございます。
※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧できるか、お申込み前に確認してください。

(2)注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申し込みください。

(3)その他

- ・『ゼミナール』では、事前に質問事項を提出いただき、講師よりご助言をいただきます。
詳細は後日メールにてご連絡いたします。申込書の勤務先 E-mail 欄に、アドレスを正確にご記入ください。
- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前(土日祝日は除く)までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

11. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書を送付いたします。

令和6年度研修「建築改修」時間割

	曜日	時間	教科目	講義内容	講師
10 ／ 15	火	9:00～9:30	開講の挨拶・オリエンテーション		
		9:30～11:30 (2h)	改修計画	- 改修の概要 - 計画・設計	株式会社 松田平田設計 総合設計室 PMCM・ソリューション部門 リノベーション部長 舟崎 伸之
		12:30～15:30 (3.0h)	耐震改修技術	- 耐震改修設計・施工の留意点 - 構造の課題 - リニューアル改修	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 主任研究員 中村 聡宏
		15:40～17:10 (1.5h)	リファイニング建築について	- ストック活用とリファイニング技術 - 調査・診断・計画・設計 - 事例	株式会社 青木茂建築工房 代表取締役 秋山 徹
10 ／ 16	水	9:00～11:30 (2.5h)	建築基準法	- 建築確認（計画・通知） - 用途変更の規制 - 大規模修繕、模様替え - 増改築、法改正	元大手前建築基準法事務所株式会社 東京事務所長 築比地 正
		12:30～14:00 (1.5h)	既存建築物の 改修・再生活用技術	- 既存建築物の調査・診断と余寿命の考え方 - リニューアルのための既存躯体の補修・補強技術の現状	芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 濱崎 仁
		14:10～15:40 (1.5h)	既存建築物の点検と改修	- 既存ストックの現状 - 改修に関する基準等 - 点検と改修計画	芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 古賀 純子
		15:50～17:20 (1.5h)	ファシリティマネジメントの推進	- 個別施設計画について - 事例紹介	前橋工科大学 工学部建築学科 准教授 堤 洋樹
10 ／ 17	木	9:00～10:30 (1.5h)	省エネルギー化改修計画	- 県有施設の現状と省エネルギー化について - 事例紹介	埼玉県総務部管財課 設備担当 主幹 信田 智一
		10:40～11:40 (1.0h)	設備改修（電気）	- 改修のポイント - 事例紹介	株式会社 建設エンジニアリング 建築技術部 片山 雄太
		12:40～14:10 (1.5h)	設備改修（機械）	- 改修のポイント - 事例紹介	株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ ディレクター 伊藤 昭
		14:20～16:20 (2.0h)	ゼミナール	- 質疑応答 - 事例紹介	株式会社 松田平田設計 総合設計室 PMCM・ソリューション部門 リノベーション部長 舟崎 伸之 株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ ディレクター 伊藤 昭 株式会社 建設エンジニアリング 建築技術部 片山 雄太
10 ／ 18	金	9:00～14:30 (4.5h) 12時から13時 昼休み	演習		株式会社 松田平田設計 総合設計室 PMCM・ソリューション部門 リノベーション部長 舟崎 伸之
		14:30～14:40	閉講式		

※教科目及び講師については変更することがあります。

[illegible]

令和6年度研修 建築改修 集合研修用 申込書

(一般)

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講申込者入力欄】 L123

ふりがな				年齢	性別
受講者氏名				満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業/修了				
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術	
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他				
勤務先	〔勤務先名〕				
	〔所属部課名〕				
	〒 —				
	TEL: —				
受講者E-mailアドレス	@				

【受講者派遣機関名入力欄】 ☐上記受講者と同じ

派遣機関名					
所在地	〒 —				
連絡先	—				
派遣事務担当者	〔所属〕				
所属・氏名	〔氏名〕				
E-mail アドレス	@				

【請求書情報入力欄】 ※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	☐ 郵送 ☐ メール	送付先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請求書宛名			
登録番号 ※任意	T		登録 ☐ なし
(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和6年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

